

立命館経済学

第四卷
総目次

(昭和三十年度)

立命館経済学 第四卷総目次 (昭和三十年度)

論 説

経済学における労務の考察	祭原光太郎	一	二	三	三三
ダウ理論にたいする二つの批判	住ノ江 佐一郎	三	三三	五	五
わが国鉱業における親方制度の解体過程	大山敷太郎	一	五	五	七七
—「わが国鉱業労働における封建性と親方制度」補論その一—					
四四年手稿断片「疎外された労働」におけるマルクスの哲学思想(下の上)	梯 明 秀	一	七	七	二六
J・S・ミルに於ける財政思想(二)	箕浦 格 良	一	一五	一	二九
証券価値論への前提	住ノ江 佐一郎	二	三〇	一六	四三
高島炭坑に見る明治初期の親方制度の実態	大山敷太郎	二	四	一七	八七
—「わが国鉱業労働における封建性と親方制度」補論その二—					
四四年手稿断片「疎外された労働」におけるマルクスの哲学思想(下の中)	梯 明 秀	二	八	三三	二五
わが国鉱業「石炭」における親方制度の解体過程	大山敷太郎	三	一七	一	六六
唯物論についての覚え書(その二)	阿部 矢 二	三	六七	三七	八五
古典学派的経済的自由の制度	井上 次 郎	四	一四	三七	二四
—スミスからリカードへ—					

経営参加と労働協約……………平田隆夫…四…三五(四六)…四八(四八四)

社会統計学における統計的方法と非統計的方法の性格……………関 弥三郎…四…四九(四八五)…七四(五〇)

—ジーゼックを中心として—

経営設備……………祭原光太郎…四…七五(五三)…一〇〇(五五六)

税務監査をめぐる若干の問題……………高尾 忠男…四…一〇(五七七)…二七(五三)

アメリカにおける会計理論と実践の展開……………津ノ国 長四郎…四…一八(五五四)…二六(六〇四)

いわゆるカントリー・ゲームについて……………高見沢茂治…四…一六(六〇五)…二四(六三〇)

アメリカにおける株価論争……………住ノ江 佐一郎…四…一九(六三一)…三九(六六五)

アメリカにおける商業銀行の問題点……………小牧 聖徳…四…三〇(六六)…三五(六九〇)

いわゆるダイレクト・コストインダの吟味……………寺 島 平…四…三五(六九)…三七(七三)

わが国鉱業における「友子同盟」の解体期の実態……………大山敷太郎…五…一(七三)…四九(七六九)

—「わが国鉱業労働における封建性と親方制度」補論その四—

J・S・ミルに於ける財政思想(二)……………箕浦格良…五…五(七〇)…九(八二)

経営における組織の運営……………祭原光太郎…六…一(八五九)…三(八九六)

世界観の生成……………阿部 矢 二…六…三九(八九七)…六三(九三二)

研究

徳川中期における尾張一農村の考察……………岡本幸雄…五…六三(八三三)…二九(八三九)

—葉栗郡里小牧村の農村構造—

・資 料

工業史の一断片(下).....	淡川康	一...一七(一七)	一三(一三)
大量通信交通と新聞の匿名主義(上).....	淡川康	一...二六(三五)	一三六(二七〇)
新中国の人民券の本質と機能について.....	武藤守	一...三〇(三五)	二九(三八九)
大量通信交通と新聞の匿名主義(下).....	淡川康	一...三二(三〇)	一四〇(四一〇)
T・B・ヴェブレン方法論の論難.....	浜崎正規	三...一四(四一)	一五(四五)
消費地理研究の一側面としての家計予算.....	淡川康	一...一五(二〇)	一三七(八五)
新民主主義社会における金利の性格.....	武藤守	一...一六(一六)	七(九五)
経営管理と管理会計.....	船越弘	六...一七(九六)	一〇(九六)
—ゲェッツの所論を中心として—			

紹 介

“The Nature and Role of Originality in Scientific Progress”, by G. J. Stigler.....	浜崎正規	六...一〇(九六)	一三(九六)
木村教授年譜並びに論著目録.....		四...二七(一七)	二八(七〇)